



田原市立泉小学校 令和5年度2月号

令和6年2月29日

泉小だより



学校教育目標 心豊かでたくましい子 ○深く考える子 ○がんばりぬく子 ○助け合うやさしい子

学校に来てみませんか ～クラブ活動に、地域からの参画を～

校長 小野 勇一

小学校の教育課程には、特別活動の一つとして「クラブ活動」があります。

- ・ 共通の興味・関心を追求する活動を通して、学校生活を楽しく豊かなものにする。
- ・ 異年齢の児童同士で協力し、活動の計画や運営を行い、自主性や社会性を養う。
- ・ 教師や保護者、地域の方々との交流を通して、豊かな人間関係を育む。

このねらいで進めているものの、泉小学校では、教師が分担してクラブ活動を担当しており、活動内容が固定化され、停滞感がぬぐえない状況でもあります。協働本部「With-Me」（まなび応援部）では、次年度からのクラブ活動に、地域の大人の方たちを招き、より多様で豊かな活動にしていこうと、検討しているところです。

そこで、ゲストティーチャーとして、クラブ活動の時間を通して、皆さんの特技や趣味などを、子どもたちに教え、伝えていただけませんか。また、サポートボランティアとして、子どもたちと一緒に活動し、子どもとの楽しいふれあいのひと時を過ごしませんか。地域・保護者の皆さんから広く募集いたします。



令和6年度 泉小学校クラブ活動（案）

- 1 活動日 水曜日6限（14:50～15:35） ※ 主に第2・4水曜日
前期7回、後期7回の合計14回
- 2 担当日 【ゲストティーチャー】 前期で2, 3回、後期で2, 3回 程度
※ 前期・後期とも同じ内容の活動でよい。
【サポートボランティア】 不定期（来れるときに来ていただく）
- 3 対象学年 4・5・6年生
前期・後期で、対象児童を入れ替える。
- 4 活動内容とグループ分け（具体的な内容は、ゲストティーチャーによる）
 - ① 屋外運動系（ex.卓球、バドミントン、ソフトバレー、ダンス、ボッチャ等）
 - ② 屋内運動系（ex.キックベース、サッカー、ドッジボール、ゲートボール、ハンドボール等）
 - ③ 伝承・伝統遊び系（ex.竹細工、お手玉、おはじき、けん玉、こま、メンコ等）
 - ④ 文化系（ex.イラスト、編み物、工作、茶道、クッキング、将棋、小物制作等）
- 5 応募方法（ご質問はお電話で）

ア 右のQRコードからWebで申し込む。

イ 下の電話番号から申し込みをする。

【泉小学校 37-0024】

※ 受付後、地域のまなび応援部担当者から
追って連絡をさせていただきます。



QRコードはこちらから



— 多様な体験活動から学ぶ子ども —

3学期は、専門家等を学校にお招きする出前授業や、子どもたちが校外へ出かけて見学する校外学習などが数多く行われました。子どもたちにとって、普段はあまり経験することができない「貴重な体験」をすることができました。そして、経験に差のある児童が共通の体験をしたことで、授業では、それぞれの思いや考え、感じ方などを交流させ、共通点や相違点、大切にしたいことなどを見出し、学びを深めています。



2年 スーパー見学



3年 消防署見学



全学年 花育教室

— 異学年交流と地域交流 —

低学年では、季節感のある年中行事が行われました。3・4年生では、総合学習の1年間のまとめを下級生に伝えたり、お世話になった地域の方に感謝の気持ちを伝えたりしました。発表や企画には、子どもらしい想像力と工夫が随所に光って見えました。話し合いや準備では、意見がぶつかったりうまく進まなかったりして、苦労もあったようです。でも、仲間と苦労して作り上げることに、大切な学びがあります。



1・2年 節分集会



3年 下級生への発表



4年 感謝の会

— ①だんの②らしを③あわせに ～福祉実践教室～ —

田原市では、多くの学校で福祉実践教室が開催され、福祉教育が進められています。泉小学校は、4年生は「視覚障がい者ガイドヘルプ」、5年生は「手話」、6年生は「車いす体験」の福祉実践教室が行われました。子どもたちは、こうした体験を通して、「相手の立場に立って行動すること」について深く考えることができました。



四年



五年



六年